



つうがくる ^み 通学路でときどき見かける
プラスチックのいたに
か 書いてある黄色いマークは
なあに？



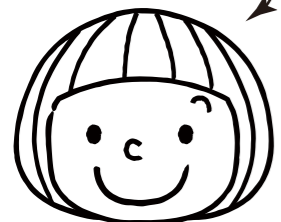
おしえて！子ども 110 番の家

こ ^{ばん いえ} あれは「子ども 110 番の家」のマークだよ。
へんな人 ^{ひと} に出会ったり、おなかがいたくなったり、こまっている子どもを
たすけてくれる場所 ^{ばしょ} のめじるしなんだ。

110ばんおじさん
きくな小のみんながだいすきだよ



よこはま ^{がっこちゃん}
きくな小の1年生だよ

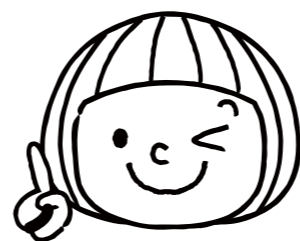


わあ！たよりになるね！
でもどうやって「子ども 110 番の家」に
たすけてもらえばいいの？

ピンポーンと「子ども 110 番の家」のベルをおして、「たすけて！」と
おお ^{こえ} い ^い ^{ひと} ^で 大きな声で言おう。その家の人がいそいで出てきてくれるよ。
おうちの人やけいさつの人、学校にもれんらくしてくれるんだ。
おうちの人 ^く が来るまでそばにいてくれるよ。

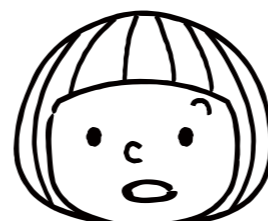


「へんな人がいます」「おなかがいたいです」など ^{こま} 困っていることを
つた ^{がっこう} ^{なまえ} ^{がくねん} ^{くみ} ^{なまえ} 伝えよう。学校の名前、学年と組、じぶんの名前、おうちの人 ^{でんわばん} ^{おし} ^{れんしゅう} の
電話番号も教えてね。おうちで練習しておこう！



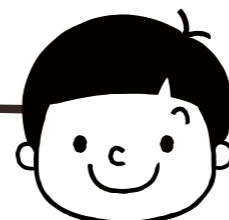
つうがくる ^{とお} ^{みち} 通学路やよく通る道のどこに「子ども 110 番の家」が
あるか、おうちの人 ^{いっしょ} と一緒に見ておかななくちゃね！

うん、そうだね。「子ども 110 番の家」の人に会ったら、ふだんから
「こんにちは」とあいさつしておくことも大切だよ。がっこちゃんの顔を
し ^{あんしん} 知ってもらっておいたほうが安心だからね。



「子ども 110 番の家」の人は、わたしが
ピンポンしたらいつでもたすけてくれるの？

か ^{もの} ^い お買い物に行ってるすだったり、ねつが出ていて ^{とき} ねている時もあるよ。
「ピンポーン、たすけて！」とおねがいしても ^{だれ} ^で 誰も出てこないときは、
べつのお家 ^{うち} におねがいしよう。



あやくそく

- 1 いたずらで「たすけて！」とピンポンをおしたらいけないよ。
いたずらばかりしていると、本当にこまったときにたすけてもらえないこともあるんだよ。
- 2 よくとおる道の ^{あぶない} ^{ばしょ} 場所をおうちの人 ^{いっしょ} と一緒にチェック！
どんな時間 ^{じかん} にどんなところ ^{あぶない} のか、かぞく ^{はな} で話しあってみるのもたいせつだね。
- 3 知らない人 ^{ひと} に声 ^{こえ} をかけられても、近づいて話 ^{ちか} をしてはいけないよ。
みち ^{はな} をきかれたりおかしやおもちゃ ^{あそ} をあげると言われても、ぜったいについていけないこと。
^{くるま} 車のなかに入られてしまったり、連れていかれたりしてしまうからね。
- 4 ^{あそ} 遊びに行くときは、かならずおうちの人 ^い に言ってから！
^い ^{さき} ^{かえ} ^{じかん} ^{つた} ^{あそ} 行き先と帰る時間を伝えてから遊びにいこう。だまっていくとおうちの人 ^{しんぱい} が心配するし、
たすけ ^い にくいこともあるよ。